



2021年4月6日

各 位

**Santen、細胞治療の国際会議「Cell & Gene Meeting on the Mediterranean」**  
バーチャルカンファレンスでプレゼンテーション

参天製薬株式会社(本社:大阪市、以下 Santen)は、2021年4月6日～9日に開催される細胞・遺伝子に関する国際会議「Cell & Gene Meeting on the Mediterranean」のバーチャルカンファレンスでプレゼンテーションを行います。

細胞治療は急速に進化する治療分野であり、人々の生活を一変させる可能性があります。このエキサイティングで革新的な分野の新しいプレーヤーとして、Santen は、網膜色素変性症および、その他の網膜変性症に対する細胞治療プログラムである jCell の立ち上げに最適な環境を整えるために、方針策定に寄与することや有益なパートナーシップ構築など、主要なステークホルダーとの協力関係を強化することを目指しています。

この目標を達成するための重要な第一歩として、Santen は再生医療および先進的な治療法の実現を目指す主要な国際アドボカシー組織である再生医療アライアンス([Alliance for Regenerative Medicine](#)、以下 ARM)に加盟しています。ARM は、再生医療分野の世界的な組織として、中小企業や大企業、学術研究機関、主要医療機関、患者団体など、25カ国・360以上のメンバーにより構成されています。Santen は、ARM の専門委員会に定期的に参加することで、再生医療分野における喫緊の課題に共同で取り組んでいます。

4月6日から開催される ARM の年次イベントである [Cell & Gene Meeting on the Mediterranean](#) で、Santen は、再生医療分野の企業とともにプレゼンテーションを行います。本イベントは、再生医療をリードする 80社以上の企業から経営幹部による技術や臨床の観点から過去一年間の成果について発表が行われます。また、細胞・遺伝子治療の商業化のあらゆる側面をカバーし、13のセッションが行われ、50名以上のパネリストとスピーカーが細胞遺伝子医療実用化について様々な側面から議論を深めます。弊社の代表取締役社長兼 CEO の谷内樹生は、バーチャルカンファレンスのプラットフォーム上で放送される事前収録のプレゼンテーションを行います。

また、3月17日に開催された第8回 Annual Biologics Manufacturing Asia に Santen の Cell Therapy 準備室室長ジルカラスキーニョ(Gil Carrasquinho)は細胞治療の製造プロセスをテーマにした発表を行いました。バイオ医薬品業界の多くの関係者が集まるこの学会では、技術的な専門知識を共有し、細胞治療コミュニティにおける最新のベストプラクティスについて学ぶ機会となり、また、弊社の眼科における先端医療に対する経験、目標、考えを共有させていただきました。

弊社では、細胞治療分野で活躍されている方々との交流の機会が増えることを期待するとともに、細胞治療や遺伝子治療の革新的な治療アプローチへの取り組みや、製薬企業としての枠を越え、患者さん起点で眼科医療ソリューションの開発と提供に尽力してまいります。

以上

—本件に関するお問い合わせ先—

参天製薬株式会社 コーポレート・コミュニケーショングループ

[communication@santen.com](mailto:communication@santen.com)